

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月6日

上場会社名 フマキラー株式会社

上場取引所 東

コード番号 4998 URL <http://www.fumakilla.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大下 一明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 小谷 真弘

TEL 0829-55-2112

四半期報告書提出予定日 平成20年8月11日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	9,081	—	1,589	—	1,550	—	876	—
20年3月期第1四半期	7,978	2.4	1,375	6.4	1,369	8.8	714	△28.2

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	29.91	—	—	—
20年3月期第1四半期	24.38	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	18,758	7,198	7,198	36.6	234.03	—	—	
20年3月期	16,534	6,535	6,535	37.3	210.76	—	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 6,856百万円 20年3月期 6,175百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	7.00	7.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期連結累計期間	13,900	2.9	1,540	2.7	1,420	2.8	765	0.1	26.10	—
通期	22,200	7.1	1,340	8.2	1,110	16.8	750	26.4	25.59	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記の予想した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は3ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)

除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 29,400,000株 20年3月期 29,400,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 101,549株 20年3月期 101,066株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 29,298,539株 20年3月期第1四半期 29,314,379株

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の国内景気は、足踏み状態にあるものの、サブプライム住宅ローン問題を背景とするアメリカの景気後退懸念や株式・為替市場の変動、原油価格高騰の長期化等の懸念材料もあり、先行きは不透明な状況が続いています。

このような状況の中で、当社ならびにグループ各社は、さらなる企業価値の増大と堅固な経営基盤を確立するために、殺虫剤を中心とした消費者価値創造型新製品の開発、既存事業の販売拡大と継続的な育成、経費の効率的な運用やコストダウンへの取組み等による利益構造の改革、海外事業の拡大などの課題に取組み、企業体質の強化に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期の連結売上高は90億81百万円（前年同期比13.8%増）となりました。利益面では、売上増加に伴う利益の増加や、前期末に計上した返品調整引当金の取崩等により、差引売上総利益は39億62百万円（前年同期比18.3%増）、連結営業利益は15億89百万円（前年同期比15.6%増）、連結経常利益は15億50百万円（前年同期比13.2%増）、連結四半期純利益は8億76百万円（前年同期比22.6%増）となりました。

部門別売上高の概況は次の通りです。

殺虫剤部門につきましては、需要が拡大している電池式蚊取り・虫よけ「どこでもベープ」やワンプッシュ式の次世代蚊取り「おすだけベープ」、不快害虫用殺虫剤等の新製品を投入した結果、国内売上は好調に推移いたしました。一方、海外売上は、東南アジア、ヨーロッパ、北米等への売上が減少し、国内および海外の殺虫剤合計の連結売上高は72億23百万円（前年同期比7億74百万円増、12.0%増）となりました。

園芸用品部門は、既存の殺虫殺菌剤や食品成分を使用した殺虫殺菌剤「カダンセーフ」、除草剤等の売上が伸びたため、園芸用品合計の売上高は9億98百万円（前年同期比1億96百万円増、24.5%増）となりました。

家庭用品部門では、アルコール除菌剤や除湿剤が好調に推移し、また、花粉関連商品の返品が前年同期比で減少したことから、家庭用品合計の売上高は1億50百万円（前年同期比1億70百万円増）となりました。

防疫剤部門は、3億85百万円（前年同期比18百万円減、4.6%減）となり、その他の部門の売上高は3億23百万円（前年同期比19百万円減、5.7%減）となりました。

なお、当社グループは、殺虫剤の売上構成比が高いため、売上高は上半期を中心に多く計上されるという季節変動要因をかかえております。一方、人件費や諸経費（広告宣伝費のような政策費を除く）は固定費として、年間を通じてほぼ均等に発生するため、事業年度の四半期毎の売上高や利益には著しい相違があります。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産額は、前連結会計年度末に比べて22億23百万円増加し187億58百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加6億34百万円、受取手形および売掛金の増加6億67百万円、製品の増加5億45百万円です。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べて15億60百万円増加し115億59百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加32億5百万円、未払法人税等の増加5億55百万円、売上割戻引当金の増加3億8百万円、短期借入金金の減少28億11百万円です。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べて6億62百万円増加し71億98百万円となりました。なお自己資本比率は0.7ポイント減少し36.6%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは、38億80百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益が15億49百万円となり、仕入債務の増加が32億54百万円、売上債権の増加額が7億18百万円、法人税等の支払額が3億6百万円あったことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億66百万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出が1億50百万円あったことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、30億69百万円の支出となりました。また金融機関からの借入金の返済により、当第1四半期連結会計期間末における借入金残高は、平成20年3月末に比べ28億11百万円減少して、11億68百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は平成20年3月末に比べ6億14百万円増加し13億87百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想に関しましては、平成20年5月15日の決算発表時点と変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 簡便な会計処理

##### ・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ・棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについて正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### ・固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ・法人税の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

##### ・連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

##### 特有の会計処理

該当する事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### ① 会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

これに伴う、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、セグメント情報に与える影響は当該箇所に記載しております。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これに伴う、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

##### ② ①以外の変更

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております。なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これに伴う、リース資産計上額、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,717,184	1,082,713
受取手形及び売掛金	6,160,121	5,492,895
商品	110,078	101,423
製品	3,102,639	2,557,627
半製品	694	694
原材料	871,879	818,676
仕掛品	543,935	647,809
その他	841,865	529,362
貸倒引当金	△1,352	△1,233
流動資産合計	13,347,045	11,229,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	932,370	959,981
機械装置及び運搬具（純額）	712,231	777,694
工具、器具及び備品（純額）	183,229	211,364
土地	768,595	780,902
建設仮勘定	100,037	15,318
有形固定資産合計	2,696,464	2,745,261
無形固定資産	12,032	12,570
投資その他の資産		
投資有価証券	2,445,212	2,290,839
その他	283,177	281,336
貸倒引当金	△25,833	△25,308
投資その他の資産合計	2,702,556	2,546,868
固定資産合計	5,411,053	5,304,699
資産合計	18,758,098	16,534,669
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,878,329	3,673,180
短期借入金	1,168,103	3,979,390
未払法人税等	864,770	309,129
役員賞与引当金	—	18,300
賞与引当金	322,897	204,058
売上割戻引当金	434,462	126,235
返品調整引当金	83,325	258,918
その他	1,125,125	812,747
流動負債合計	10,877,014	9,381,961

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
固定負債		
退職給付引当金	79,608	83,947
役員退職慰労引当金	344,758	334,810
その他	258,565	198,734
固定負債合計	682,932	617,491
負債合計	11,559,946	9,999,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,889,600	2,889,600
資本剰余金	1,299,927	1,299,815
利益剰余金	2,591,642	1,920,522
自己株式	△25,956	△25,649
株主資本合計	6,755,213	6,084,288
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	235,485	141,174
為替換算調整勘定	△134,102	△50,280
評価・換算差額等合計	101,383	90,893
少数株主持分	341,554	360,034
純資産合計	7,198,151	6,535,216
負債純資産合計	18,758,098	16,534,669

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	9,081,953
売上原価	5,295,102
売上総利益	3,786,850
返品調整引当金戻入額	258,918
返品調整引当金繰入額	83,325
差引売上総利益	3,962,443
販売費及び一般管理費	2,372,951
営業利益	1,589,492
営業外収益	
受取利息	1,772
受取配当金	22,194
為替差益	32,215
その他	10,378
営業外収益合計	66,561
営業外費用	
支払利息	15,681
売上割引	27,264
たな卸資産処分損	56,357
その他	6,700
営業外費用合計	106,003
経常利益	1,550,049
特別利益	
固定資産売却益	1,144
特別利益合計	1,144
特別損失	
固定資産除却損	1,652
特別損失合計	1,652
税金等調整前四半期純利益	1,549,542
法人税、住民税及び事業税	867,722
法人税等調整額	△213,653
法人税等合計	654,069
少数株主利益	19,261
四半期純利益	876,212

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,549,542
減価償却費	94,724
負ののれん償却額	△158
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,914
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△8,991
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	644
その他の引当金の増減額 (△は減少)	248,191
受取利息及び受取配当金	△23,967
支払利息	16,692
為替差損益 (△は益)	59,580
有形固定資産売却損益 (△は益)	507
売上債権の増減額 (△は増加)	△718,964
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△555,294
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,254,576
その他	256,610
小計	4,177,609
利息及び配当金の受取額	23,648
利息の支払額	△13,702
法人税等の支払額	△306,835
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,880,719
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△150,077
有形固定資産の売却による収入	1,144
定期預金の預入による支出	△20,000
投資有価証券の取得による支出	△299
その他	2,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	790,000
短期借入金の返済による支出	△3,640,000
配当金の支払額	△205,092
少数株主への配当金の支払額	△14,766
その他	29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,069,829
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29,722
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	614,470
現金及び現金同等物の期首残高	772,713
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,387,184

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当する事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日～6月30日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める殺虫剤、園芸用品、家庭用品、防疫用剤事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日～6月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
外部顧客に対する売上高	8,317,024	764,928	9,081,953	—	9,081,953
セグメント間の内部売上高又は振替高	78,075	169,226	247,301	△247,301	—
計	8,395,100	934,154	9,329,254	△247,301	9,081,953
営業利益	1,533,220	43,059	1,576,279	13,212	1,589,492

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア：インドネシア

3. 「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用しております。なお、これによる損益への影響は軽微であります。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日～6月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（千円）	841,685	253,364	1,095,049
II 連結売上高（千円）	—	—	9,081,953
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	9.3	2.8	12.1

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア：マレーシア、インドネシア

(2) その他の地域：メキシコ、イタリア

3. 海外売上高は、親会社及び本国に所在する連結子会社の輸出高並びに、本国以外の国に所在する連結子会社の売上高の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く）であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当する事項はありません。



「参考資料」

前第1四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	7,978,842
II 売上原価	4,782,063
売上総利益	3,196,778
返品調整引当金戻入額	230,716
返品調整引当金繰入額	76,901
差引売上総利益	3,350,594
III 販売費及び一般管理費	1,975,479
営業利益	1,375,114
IV 営業外収益	83,191
受取利息及び配当金	22,000
不動産賃貸料	5,510
為替差益	23,432
その他	32,246
V 営業外費用	88,999
支払利息	17,426
製品評価損	2,441
製品処分損	35,230
材料処分損	240
その他	33,660
経常利益	1,369,306
VI 特別利益	135
VII 特別損失	—
税金等調整前四半期純利益	1,369,441
法人税等	639,571
少数株主利益	15,133
四半期純利益	714,736

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
区分	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	1,369,441
減価償却費	85,911
のれん償却額	3,037
退職給付引当金の増減額	△11,647
貸倒引当金の増減額	2,374
その他の引当金の増減額	621,648
受取利息及び受取配当金	△21,980
支払利息	17,426
為替差損益	2,790
売上債権の増減額	△2,184,415
たな卸資産の増減額	163,774
仕入債務の増減額	1,651,201
その他	343,496
小計	2,043,059
利息及び配当金の受取額	21,546
利息の支払額	△17,833
法人税等の支払額	△45,617
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,001,154
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△106,748
投資有価証券の取得による支出	△186,297
その他	4,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288,996
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	1,130,000
短期借入金の返済による支出	△2,380,000
配当金の支払額	△205,211
少数株主に対する配当金の支払額	△19,948
その他	△968
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,476,128
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△546
<b>V 現金及び現金同等物の増加額</b>	235,483
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	444,326
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	679,809

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～6月30日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める殺虫剤、園芸用品、家庭用品、防疫用剤事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～6月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
外部顧客に対する売上高	6,970,553	1,008,288	7,978,842	—	7,978,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	63,498	282,285	345,784	△345,784	—
計	7,034,052	1,290,573	8,324,626	△345,784	7,978,842
営業費用	5,728,631	1,212,708	6,941,340	△396,224	6,545,116
営業利益	1,305,420	77,865	1,383,285	50,439	1,433,725

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～6月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（千円）	1,071,184	374,624	1,445,808
II 連結売上高（千円）	—	—	7,978,842
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	13.4	4.7	18.1

## (4) 販売の状況

販売実績

(千円)

事業区分	前第1四半期連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	6,449,668	80.8
園芸用品	801,812	10.0
家庭用品	△20,240	△0.2
防疫剤	404,021	5.1
その他	343,579	4.3
合計	7,978,842	100.0

事業区分	当第1四半期連結会計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	7,223,980	79.5
園芸用品	998,535	11.0
家庭用品	150,256	1.7
防疫剤	385,326	4.2
その他	323,853	3.6
合計	9,081,953	100.0

事業区分	前連結会計年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	13,965,113	67.4
園芸用品	1,799,036	8.7
家庭用品	2,251,075	10.8
防疫剤	1,424,496	6.9
その他	1,290,267	6.2
合計	20,729,989	100.0

(注) 金額は純売上高(消費税等抜き)によっております。